



オーソドックス

校長 高野 能弘

『甲子園への遺言 ～伝説の打撃コーチ 高島導宏の生涯～』を読んだことがありますか。

「教える」ことに人生の全てを捧げた一人の男がいました。打撃コーチ高島導宏さん。七つのプロ球団で、イチロー、小久保を始め、30人以上のタイトルホルダーを育てた名伯楽は、還暦間近で福岡の高校の教師になりました。

彼は岡山県に生まれ、野球一筋の人生を送り、実業団、大学、そしてプロ野球選手として輝かしい活躍しました。しかし、肩のけがが原因で28歳の若さで現役を引退し、それから30年近く打撃コーチとして多くの監督に信頼され、7つの球団で活躍する選手を次々に育て上げました。彼は選手の長所を伸ばすことに専念し、コーチとは選手を褒めることと言い切り、いつも選手の側から選手が活躍することを常に考え続けた人でした。彼は、ある時から高校生に野球そして生きることの素晴らしさを伝えたいと思い、コーチの激務のかたわらで教師になる勉強を通信教育でして資格を取り、はれて平成15年から福岡の私立高校の教師となりました。そこで多くの生徒に影響を与え甲子園を目指そうとした矢先に膵臓ガンでこの世を去りました。常に前向きに生きる人でした。彼が人生において伸びる人の共通点を挙げていました。

- 1 素直であること。
- 2 好奇心旺盛であること。
- 3 忍耐力があり、あきらめないこと。
- 4 準備を怠らないこと。
- 5 几帳面であること。
- 6 心配りができること。
- 7 夢を持ち、目標を高く設定することができること。

私は、「オーソドックス」という言葉が好きです。「正統性」とか「古くて洗練されたもの」などと訳されると思います。当たり前のことをコツコツと継続して行うこと。これが成功への確実な道だと思っています。

あなたは絶えず、そしてできるだけ多く、種を蒔かなければならない。

それがあなたの生涯の仕事である。全ての種が芽を出すとは限らない。

とって、すべての種が、石ばかりの地面に落ちて無駄になるわけではない。試してみなさい。試してみること、着手することによってのみ、最も偉大な事柄も成就するものだ。

カール・ヒルティ『眠られぬ夜のために』

1 大原中学校出前講座(7/6)

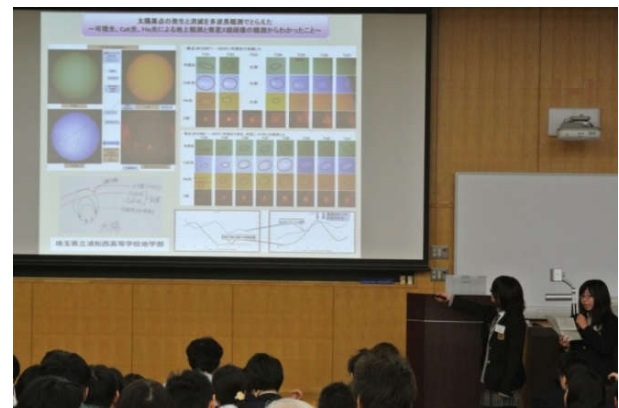
大原中学校の2年生を対象に出前講座を実施しました。今年度は、本校の教員が大原中学校で授業を行うだけでなく、初めての試みとして2クラスの生徒が、本校に来校して理科の授業を受けました。

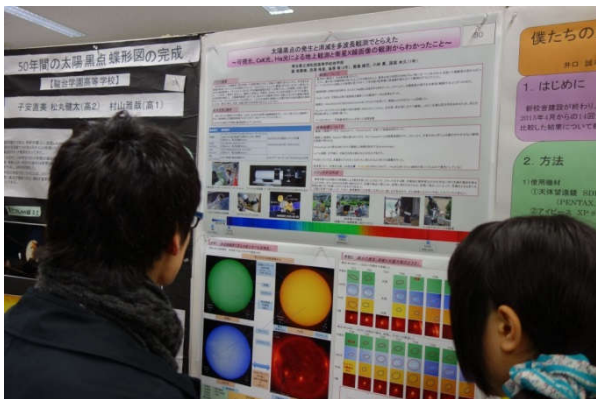


本校での物理の授業の様子

2 地学部・国立天文台研究発表(7/12～23)

国立天文台・ひので科学プロジェクト「ひので衛星といっしょに太陽を観察しよう2016」に本校地学部研究発表の様子が紹介されました。





西高の日本天文学会ジュニアセッション発表の様子

3 彩の国進学フェア(7/16・17)

さいたまスーパーアリーナで行われた「彩の国進学フェア」にブース参加をしました。両日ともに、多くの中学生・保護者の方にブースを訪れていただき、ありがとうございました。現在、8月より本校でも学校説明会が開催されています。ぜひ、ご参加ください。



進学フェア浦和西高校ブースの様子

4 始業式(8/31)

2学期が始まりました。始業式では、校長講話から始まり、新しいALTの紹介、弓道部をはじめ多くの部活動の表彰、オーストラリア研修、デンマーク研修の報告、県立高校グローバルリーダー育成塾でハーバード大学に派遣される生徒による決意表明などを行いました。



校長によるALTの紹介

5 文化祭(9/3-4)

「Be ATTRACTIVE 魅せろ、西高」をテーマに文化祭が開催され、多くのお客様にご来校いただきました。夏休み前からの生徒による様々な準備で、素晴らしい文化祭となりました。

P T A主催の文化講演会は、本校卒業生で、歌手・叶央介(かのうおうすけ)さんと歌手で奥様の原順子さんをお迎えして開催しました。

叶さんはコーラスグループ「サーカス」のメンバーとして活動、2013年の35周年を機にグループを離れ、原順子さんとのデュオ、またハワイアンヴォーカリストとしても活躍され新たな音楽の道を歩まれています。



文化祭ゲート(風神・雷神図)



西高坂の発表・展示企画案内



歓迎!ホームカミング 叶央介さん